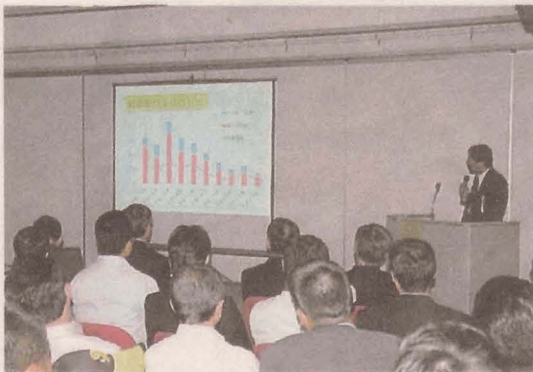


福岡市

## 銃犯罪撲滅へ講演会 暴力団や押収状況など説明

講演会では、モニターを使って銃器犯罪の現状が説明された



銃器犯罪の防止・根絶  
器犯罪情勢について講  
演会を開き、県内外から  
ンキャラバン隊」が27日、  
福岡市・天神のエルガー  
ラホールで、暴力団や銃  
た。  
福岡県は発砲事件の発

生件数が5年連続全国最  
多で、指定暴力団も最も  
多い5団体に上る。暴力  
団の実情を知ってもらう  
ことで、青少年への啓発  
活動につなげようと実施  
された。

講演会では、警察庁の  
大沢裕之・薬物銃器対策  
課長が拳銃の押収状況を  
説明。「拳銃は10年間で  
約7千丁押収している  
が、暴力団の拳銃隠しは  
年々巧妙になっており、  
取り締まりは難しくなっ  
ている」と述べた。

また福岡県警の藪正孝  
・刑事部参事官は、北九  
州市に拠点を置く指定暴  
力団工藤会について講  
演。資金提供を拒む企業  
などに発砲を繰り返す工  
藤会の凶悪性を紹介し、  
「工藤会の犯行とみられ  
る事件はほとんど解決し  
ていないが、県警は全力  
で取り組んでいる。警察  
の力だけでは解決は難し  
く、みなさんの協力をお  
願いたい」と訴えた。